

「どの問いについて学ぶか、自分で決めよう」

教科

社会科

単元名

世界の諸地域「アフリカ州」

1・単元を通して育てたい「主体性」

「学び方」（見通しを立て学び、学んだことを振り返る生徒）・「自立」（自ら疑問・問いを見つけ・深める生徒）

2・単元のねらい・目標

「子ども兵士」「食糧危機」「児童労働」の視点から、アフリカ州の成長を妨げる要因について仮説を立て、多角的・多面的に探究し、その成果を表現できる。また、探究の過程を振り返る中で、新たな疑問・問いを表現することができる。

3・「主体性」を育むための単元の工夫

教科書の見開き1ページを順番に学ぶのではなく、単元の問いと関連する3つのテーマ（子ども兵士・食糧危機・児童労働）から、興味・関心の高いものを選択し、予想を立て探究させる（重要語句はテーマと結び付けて学ぶ）ロイロノートを活用し、「問いを立てる→仮説を立てる→資料をもとに仮説を検証する→振り返り、新たな問いを立てる」という探究の流れを可視化する。

4・本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	指導の工夫
導入 (20分)	「アフリカは〇〇地域である」 …〇〇に当てはまる語句（アフリカのイメージ）を出させる。 - アフリカの国旗の色の理由を確認する。 - 単元の問いの提示「独立して、自然や資源がたくさんあるのになぜ貧しい国が多いの？」	- これまでの経験（マゴソスクールの早川さんとの出会いなど）をもとに形成されたアフリカへのイメージを共有し、単元の問いとの出会いへとつなげていく。 - クイズ形式でアフリカの基礎データを確認させる。 - 個人で予想を立てさせた上で、班の予想を立てさせる。
展開 (25分)	- アフリカ州がどのような問題を抱えているのか、3つのテーマに関する動画を視聴し、興味関心の高いテーマ（問い）を提示し、選択させる。 - テーマA：なぜ私と同じ年の誕生日をむかえることが難しいの？ - テーマB：なぜ私と同じ年の子どもが命をかけて戦わないといけないの？ - テーマC：なぜ私と同じ年の子どもが働かないといけないの？ - 選択したテーマについて教科書をもとに調べる。	- ロイロノートを活用し、「問いを立てる→仮説を立て→資料をもとに仮説を検証する」という探究の流れを視覚的に支援する。 - 生徒がどのテーマを選んでいる傾向にあるのかを捉えておきたい。活動が進んでいない生徒には、机間指導の際に、教科書の資料などの読み取るポイントを提示するなどの支援を行う。 - 設定した仮説を検証する（確かめる）ために単元「アフリカ州」で取り扱う自然環境・農業・工業などについて学ぶ必要があることに気づかせたい。
まとめ (5分)	調べたことをもとに、単元の問いに対する現時点での仮説を立てる。	※評価基準 単元を貫く課題に対する仮説を立てることができているか。【主体性に学習に取り組む態度】

授業者の声

「好きなテーマ（問い）について学ぶ」という言葉の響きはいいですが、準備はかなり大変です。特に、教科書の大観し、個別のテーマを関連付け、束ねるような大きな（単元の）問いを設定するのが一番難しいです。「活動あって学びなし」の状況にならないような仕掛け・支援・配慮…課題は山積みですが、「学び方を学ぶ」授業をめざしていきたいです。